

# 令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 徳島県 鳴門市

## ■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	5億7,212万円
うち令和7年度 交付決定額	4億円(70%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	1億7,212万円(30%)

## ■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載(詳細は別途実施計画をご覧ください)

### 生活者支援

◆物価高騰対応 プレミアム付きデジタル商品券発行事業 事業費：1億2,250万円 ※食料品特別加算を活用  
市内店舗でのみ活用可能なプレミアム付きデジタル商品券(3千円で5千円分の商品券)を50,000口(市民一人2口を購入限度とする)発行する。

◆物価高騰対応 給食費無償化事業 事業費：9,703万円 ※食料品特別加算を活用  
市内小学生および中学1・2年生の給食費を令和7年10月～令和8年3月まで無償化する。また、給食費無償化の支援を受けられない市外通学の小学生及び中学1・2年生の保護者等には最大で3万円の支援金を支給する。

◆物価高騰対応 水道料金減額事業 事業費：6,325万7千円  
市内の水道契約者(住民・事業者)に対して、水道料金のうち基本料金を6か月分(令和8年3月調定分～令和8年8月調定分)を減免する。

### 事業者支援

◆医療機関等への物価高騰対策支援事業 事業費：3,832万円  
市内に所在する医療施設等におけるエネルギー価格高騰分や食材料費など事業継続に要する経費を支援し、経営安定化を図る。(病院：1,000千円/施設、有床診療所：800千円/施設、無床診療所：500千円/施設 等)

◆鳴門市高齢者施設等への物価高騰対策支援事業 事業費：3,102万円  
市内に所在する高齢者福祉サービス施設・事業所における電気料金高騰分や食材料費など事業継続に要する経費を支援し、経営安定化を図る。(訪問系：80千円/施設、通所系：150千円/施設、居住系：280千円/施設 等)

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定